

第353回

日文研フォーラム

International Research Center for Japanese Studies
The 353rd Nichibunken Forum

絵とことばで世界を伝えた福澤諭吉

— 『世界国尽』の魅力をはじめとく

講師 ハサン・カマル・ハルブ

カイロ大学教授／広島大学・ガラーラ大学ピースメモリアルセンター所長

日文研 外国人研究員

コメンテーター 西澤直子 慶應義塾福澤研究センター所長

司会 劉建輝 日文研教授

2025年9月9日(火) 18時30分～20時30分 (開場18時10分頃)

場所…ハートピア京都 3階 大会議室 申込要・定員180名(抽選による)

入場無料

主催…大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国際日本文化研究センター

差し色の名前：●紺碧(こんぺき) ●紅梅色(こうばいさき)

Discovering the Appeal of *Sekai Kunizukushi*: Fukuzawa Yukichi's World in Pictures and Words

絵とことばで世界を伝えた福澤諭吉—『世界国尽』の魅力をもとく

明治という激動の時代、福澤諭吉は欧米の新知識をいち早く日本の人々に届けようと奮闘しました。その象徴が『世界国尽』—図解と平易な言葉で世界各国の地理や文化を鮮やかに描き出した革新的な一冊です。本発表では、福澤の豊かな欧米体験と慶應義塾での教育活動を背景に、『世界国尽』がどのように世界を紹介し、図解の工夫で人々の理解を深めたのかを紐解きます。また、欧米の原書との比較を通じて、福澤ならではの独創的な啓蒙の姿勢にも迫ります。



講師 **ハサン・カマル・ハルブ** カイロ大学教授/広島大学・ガララ大学ピースメモリアルセンター所長
 日文研 外国人研究員

2010年大阪大学大学院にて博士号取得。2012年カイロ大学日本語日本文学専任講師等を経て、2018年カイロ大学日本研究センター所長、2022年広島大学・ガララ大学ピースメモリアルセンター所長、2024年カイロ大学日本語日本文学科学科長。2025年4月より日文研外国人研究員。専門分野は、日本とエジプトの近代化。主要論文に、「福沢諭吉とムハンマド・アブドウの近代科学知識の啓蒙—『訓蒙窮理図解』と『コーラン注釈』を中心に」(大阪大学博士論文、2010)、「井上円了とムハンマド・アブドウにおける進化論—宗教を中心に」(『国際井上円了研究』、2021)、共著に『明治史講義—グローバル研究篇』(筑摩書房、2022)、『文化・情報の結節点としての図像絵と言葉でひろがる近世・近代の文化圏』(晃洋書房、2021)、翻訳に『「学問のすゝめ」アラビア語翻訳版』(AL-YUSUF、2021)などがある。



コメンテーター **西澤 直子** 慶應義塾福澤研究センター 所長

1986年慶應義塾大学大学院文学研究科修了。2005年4月福澤研究センター准教授、2010年4月より同センター教授。専門分野は、人文・社会/日本史(History of Japan)。主要著書に『福澤諭吉とフリーラヴ』(慶應義塾大学出版会、2014年)、『近代日本と福澤諭吉』(共著、慶應義塾大学出版会、2013年)、「明治維新と女性」『講座明治維新9 明治維新と女性』(有志舎、2015年)、「新たな智の形成—福沢諭吉と慶應義塾」『明治の教養 変容する〈和〉〈漢〉〈洋〉』(勉誠出版、2020年)などがある。

申込方法

- ①イベント名 ②氏名(フリガナ) ③郵便番号・住所 ④電話番号(日中ご連絡がとれるもの)⑤メールアドレスを明記のうえ、申込フォームまたはハガキのいずれかにてお申し込みください。申込者多数の場合は、抽選を行います。
- 申込締切は2025年8月18日(月)正午必着。
- 結果は当落にかかわらずハガキにてお知らせいたします。(2025年8月下旬頃発送)
- 複数名で参加ご希望の場合は、全員分の必要事項(①イベント名 ②氏名(フリガナ) ③郵便番号・住所 ④電話番号(日中ご連絡がとれるもの)⑤メールアドレス)が必要です。

申込フォームの場合：<https://forms.office.com/r/nDht3trpmP>

ハガキの場合：〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町 3-2

国際日本文化研究センター 広報係「日文研フォーラム」担当宛

【申込フォーム】



※今後ハガキでのご案内を廃止する予定です。お申し込み時にはメールアドレスの記入・入力をお願いいたします。
 ※お預かりした個人情報、大学共同利用機関法人人間文化研究機構関連事業や国際日本文化研究センターが開催するイベント及び活動等のご案内に使用いたします。



京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都

【アクセス】

- 京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車5番出口(地下鉄連絡通路にて直結)
- 京都市バス、京都バス、JRバス「烏丸丸太町」バス停下車

お問い合わせ先

国際日本文化研究センター
 総務課総合情報発信室事務室広報係
 〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町 3-2
 TEL: 075-335-2046
 E-mail: forum@nichibun.ac.jp
<https://www.nichibun.ac.jp/>

次回 第354回

日文研フォーラム

詳細が決まり次第、日文研ウェブサイトにてお知らせいたします。

日文研は、日本文化の研究を支える国際拠点です。



日文研フォーラムとは
 国際日本文化研究センター(日文研)に滞在中の外国人研究者による日本研究の成果を地域の皆さまにご紹介し、交流の一助となることを主な目的とするイベントです。1987年の設立以来、京都市中心部の会場で継続的に開催しています。このイベントの運営には、皆様からの寄附金が使われています。